

PowerPointに ナレーションを付ける



①ナレーションを付けたいPowerPointを開きます。

②「スライドショー」のタブをクリック

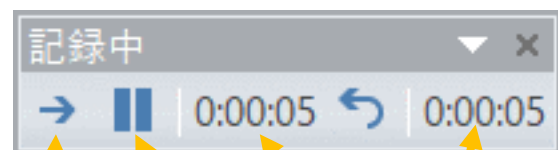
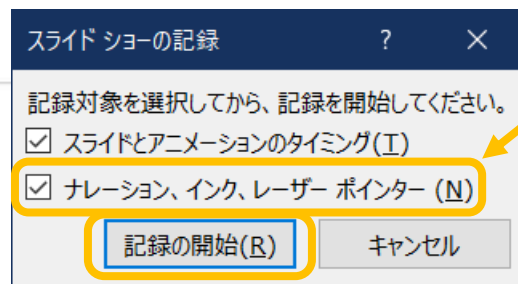
③「スライドショーの記録」をクリック

④「先頭から」、または「現在のスライドから」のいずれかをクリック

⑤「ナレーション・インク・レーザーポインタ」にチェックを入れてから「記録の開始」を押す

※Macの場合は選択肢が表示されず、すぐに録画開始になります。

※「マイクはありません」と表示された時は録音できません。外付けマイクを繋ぐか、別のパソコンを使ってください。



次のスライドに進む
記録の一時停止
このスライドの経過時間
スライド全体の経過時間

⑥「記録中」の画面が出ます。通常の発表と同じように、話した後に次のスライドに切り替えるか、右矢印ボタンを押してスライドを進めていきます。途中でやめる時はEscキーを押します。

⑦ナレーションの記録が終わると、各スライドにのマークが付きます。録音結果を確認するときは、通常の発表と同じようにスライドを表示してください。現在のスライドからナレーションを消したい時は、このマークをクリックした後にDelキーを押します。

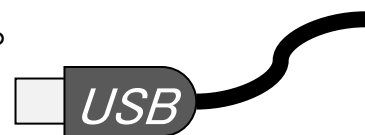
※スライド内に音声入り動画が入っていて、その動画に合わせてナレーションを入れる場合は、ヘッドホンを使ってください。そうしないと、その動画の音も二重に拾ってしまい、音がうまく録音できません。

「マイクはありません」と表示された時

ご使用のパソコンにマイクが付いていませんので、外付けマイクをつないでください。
マイクを購入する場合は、お持ちのパソコンの端子の形状を確認してください。以下に一例を示します。

USB式

マイクまたはヘッドセットのコードにUSBのプラグが付いたものです。
パソコンの種類に関わらず使用でき、つなぐのも簡単です。



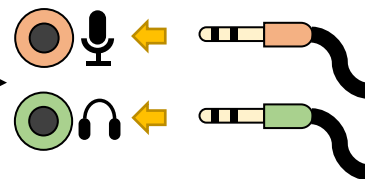
スマホ/タブレットは、別途アダプターを用意すると使える場合もありますが、すべての機種で使えるとは限りません。

ピンプラグ式

イヤホンと同じ形のプラグが付いています。
パソコンの種類によって2種類あるので注意が必要です。
パソコン本体を眺めてみて…

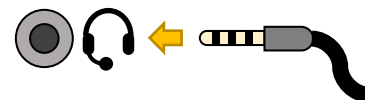
A) ヘッドホンとマイクのマークが分かれている
(緑とピンクの2つがある)

⇒「3極用」を買いましょう。(コードが2本に分かれています。)



B) ヘッドセットのマークがある(丸い端子が1つのみ)

⇒「4極用」を買いましょう。(コードは1本。電極が4つある。)



4極用は、ほとんどのスマホ/タブレットでも使えます。スマホコーナーで簡単に手に入るのもこのタイプです。iPhone、iPadはアダプターが必要です。

もし分からない場合は、「パソコンで使えるマイク(ヘッドセット)が欲しい」と電気店の人に伝えてください。
(PCを持参するか、または型番のメモをお忘れなく!)